

韓国家禽

H5N6亜型高病原性鳥インフルエンザ続発中

韓国における高病原性鳥インフルエンザの状況 (2017年11月以降)

京畿道(3件)

- ⑩ 1月2日 抱川(ポチョン)市 採卵鶏 H5N6
- ⑮ 1月26日 華城(ファンソン)市 採卵鶏 H5N6
- ⑯ 1月27日 平沢(ピョンテク)市 採卵鶏 H5N6

忠清南道(2件)

- ⑰ 2月4日 唐津(タンジン)市 種鶏 H5N6
- ⑱ 2月8日 天安(チョナン)市 採卵鶏 H5N6

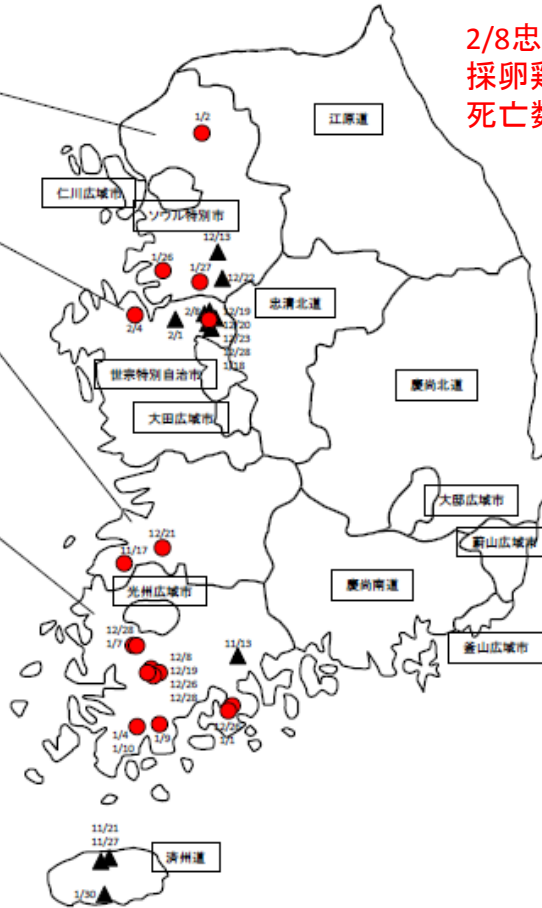
全羅北道(2件)

- ① 11月17日 高敞(コチャン)郡 肉用あひる H5N6
- ④ 12月21日 井邑(チョンウプ)市 肉用あひる H5N6
- (③と同一系列農場)

全羅南道(11件)

- ② 12月8日 靈岩(ヨンアム)郡 種あひる H5N6
- ③ 12月19日 靈岩(ヨンアム)郡 肉用あひる H5N6
- (②の疫学関連農場)
- ⑤ 12月26日 靈岩(ヨンアム)郡 種あひる H5N6
- (③と同一系列農場)
- ⑥ 12月26日 高興(コフン)郡 肉用あひる H5N6
- ⑦ 12月28日 羅州(ナジュ)市 種あひる H5N6
- ⑧ 12月28日 靈岩(ヨンアム)郡 肉用あひる H5N6
- ⑨ 1月1日 高興(コフン)郡 肉用あひる H5N6
- ⑩ 1月4日 康津(カンジン)郡 種あひる H5N6
- ⑫ 1月7日 羅州(ナジュ)市 肉用あひる H5N6
- ⑬ 1月9日 長興(チャンフン)郡 肉用あひる H5N6
- ⑭ 1月10日 康津(カンジン)郡 種あひる H5N6

2/8忠清南道 天安市
採卵鶏 21,000羽
死亡数137羽、淘汰20,863羽



家きんでの発生: 18件 (H5N6)

〔あひる 13
鶏 5〕

殺処分羽数: 約431万羽
(うち鶏は約362万羽、あひるは約69万羽)

野鳥の感染事例: 12件 (H5N6)

〔京畿道 2
忠清南道 6
全羅南道 1
済州道 3〕

検体は糞便、斃死体、捕獲鳥

2018年2月12日現在
農林水産省動物衛生課

(韓国農林畜産食品部資料より)

●: 家きんでの発生
▲: 野鳥からのウイルス分離

※ 日は症状の発現日又は検体の採取日

1月発生 香川県での高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)

肉用鶏 約9万羽飼養
死亡鶏増加

- ・農場周囲は竹林と雑木林
- ・発生鶏舎から10mの距離に「ため池」
- ・現地調査時ため池に水鳥複数羽確認
- ・発生鶏舎は一般道に面していた
- ・発生鶏舎内にネズミと思われる糞あり



昨年11月の島根県野鳥のウイルス、
今年1月東京都野鳥のウイルスと極めて似ているが
香川県のウイルスとは明確に区別できる
→ 何種類かのH5N6亜型侵入の可能性あり

国内野鳥における高病原性鳥インフルエンザ確認状況

	都道府県	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査
1	島根県	コブハクチョウ	H29/11/5	陽性		H5N6亜型
2	島根県	キンクロハジロ	H29/11/7	陽性		H5N6亜型
3	島根県	キンクロハジロ	H29/11/9	陽性		H5N6亜型
4	島根県	ユリカモメ	H29/11/10	陽性		H5N6亜型
5	島根県	コブハクチョウ	H29/11/11	陽性		H5N6亜型
6	島根県	コブハクチョウ	H29/11/12	陽性		H5N6亜型
7	島根県	コブハクチョウ	H29/11/12	陽性		検出されず
8	島根県	キンクロハジロ	H29/11/12	陰性	陽性	H5N6亜型
9	島根県	オオバン	H29/11/16	陽性		検出されず
10	岩手県	オオハクチョウ	H29/12/14	陽性		H6N2亜型(高病原性ではない)
11	東京都	オオタカ	H30/1/5	陰性	陽性	H5N6亜型
12	島根県	カンムリカイツブリ	H30/1/16	陽性		検出されず
13	京都府	カルガモ	H30/1/18	陰性	陽性	H12N2亜型(高病原性ではない)
14	滋賀県	カルガモ	H30/2/1	陰性	陽性	H1N1亜型(高病原性ではない)

予防対策の重要ポイント



こまめに消石灰の散布を!!

➤ 鶏舎、農場敷地周縁に2~3m幅で散布しましょう
消石灰散布量: 0.5~1kg/m²

年末年始も異常を認めた場合は、すぐに家畜保健衛生所へ連絡してください

☎ 0574-25-3111

●閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてくださいつながらない場合は 0574-25-3484
土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けます 中濃家畜保健衛生所